

「感じ」「動き」「かわる」…新たな未来にむかって！



# さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和7年11月4日 文責：校長 森川 稔



## 本に親しむ

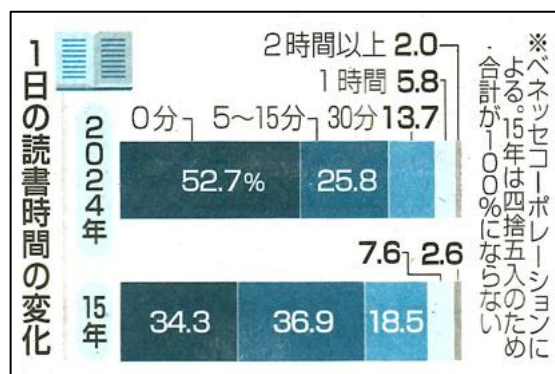
11月になりました。東小校区内もいたるところでコスモスの花が咲き誇り、とてもカラフルな秋を演出しています。この週末、上亀の満開のコスモス畑周辺で行われる交通キャラバンも楽しみです。

さて、先月27日から「秋の読書週間」にちなんで「東っ子読書週間」が始まりました。図書委員会が作成した動画で紹介があり、期間中、読書ビンゴや図書委員会のみなさんによる大型絵本の読み語り、親子ふれあい読書などの取組があります。ある調査によると、毎日の読書時間が“0分”，つまり一日にまったく本を読まない子が

小学1～3年生…33.6% 小学4～6年生…47.7%

中高生では、半数超という結果が出ています。逆にスマートフォン等メディア使用の時間は伸びているという結果もあります。読書と学力は関連しており、授業や家庭で紙や電子で書籍に触れる機会はとても大切です。この読書週間に子どもたちだけでなく保護者や地域の皆様も本に親しむのはいかがでしょうか。

先週は低中高別に、大型絵本を使って図書委員会のみなさんの読み語りがあり、楽しい本の世界に浸っています。



## 元気な声が響いています

先月中旬まではエアコンが必要な気候でしたが、短い秋の訪れで朝夕はぐっと気温も下がり、登校してくる子どもたちの服装も少し厚手になったり重ね着をしたりと季節に合わせたものになっています。

ただ、登下校中に気になる様子も見られます。大きく二つ、一つ目はポケットに手を入れて歩く姿です。習慣になっているのか、中には注意をされると、そのときは手を抜きは

するものの、通り過ぎるとすぐにまた手を入れてしまう寂しい行動も見られます。つまりいたり友だちと接触したりしたときのとっさの行動が取れません。手をつくことができず、顔面打撲や口腔外傷につながるリスクがあります。



もう一つはパーカーやウインドブレーカー等のフードをかぶっての歩行です。視界が狭くなり、音も聞こえづらくなるため、車の接近音等が聞こえづらくなります。どちらもとても危険です。ご家庭でもお声かけをお願いします。



さて、話を外での活動に戻します。1学期後半からの熱中症指数とのにらめっこも終わり、朝や昼休み、体育の時間には中庭やグラウンドで元気に身体を動かしている子どもたちの姿が見られます。

先日は久しぶりの縦割り遊びがありました。本校は、花の名前をとって「あさがお」「カトレア」「さざんか」「たんぽぽ」「なでしこ」の班があります。6年生が計画し、それぞれの場所で鬼ごっこやドッジボールなど楽しい遊びで1年生から6年生までが一緒になって元気に体を動かしていました。



## 地域の皆様に感謝

皆様ご存じのように、本校の敷地内は自然に囲まれ、時期によっては雑草が生い茂るところもあります。栽培活動をする畑は子どもたちが、他の敷地は用務員を中心に職員でも除草作業を行っていますし、年に数回PTAの取組として環境整備も行っていますが、時期によってはなかなか作業が追いつかないときもあります。

そんな中、先週は、市内のシルバー人材センターの皆様がボランティア活動として裏山や観察池周辺の除草をしていただきました。子どもたちのために、学校のために地域の方々が美しく安全な環境づくりに手を貸していただけることに感謝の思いしかありません。本当にありがとうございます



\*今週金曜日は学習発表会です。本番に向けて、各学年とも発表の練習に余念がありません。近隣学年とも見合いながらよりよい発表ができるよう一生懸命取り組んでいます。多くのご来校をお待ちしています。

田平東小HPはこちらから→

